

平成16年2月1日

メーカー各位

日本FJ協会チーフメジャー 澁谷有人

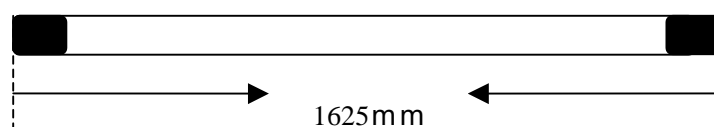
春寒の候、貴社ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。また、日頃よりFJクラス
の発展にご尽力頂き誠にありがとうございます。

さて、昨年11月のISAFノーベンバーミーティングで承認されましたFJクラスル
ールの変更について下記の通りお知らせいたします。今回の変更に関して取り急ぎホーム
ページに英文のルールを掲載いたしました。一部解釈について不明瞭な点がありました。
この点について日本FJ協会の見解を皆様にお知らせするものです。今後発生する問題は
随時IFJO、ISAFと調整してゆく予定です。つきましては、メーカー各社のご理解
とご協力を頂きたく、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

1. クラスルールF5 スピンポールの計測について

スピンポールはERSに基づいて両端間の距離を計測する(最大1625mm)



なお2004年3月31日以前の計測証明書を持つ艇に関しては旧ルール(1999年改訂版)
に従うものとする。

この条項についてはERSとの整合性をもたせるため、マストへの取り付け金具の寸法を指
定する方向で、次回IFJO評議委員会に日本FJ協会より問題提起し内容を整理する。

2. 旧ルール(1999年改訂版)で製作されたセールのフルバテンへの改造について
現在、旧ルールで製作されたセールをフルバテンへ改造した場合には、再度新ルールで計
測する移行処置がとられているが、国内での使用に限定して**クラス記章、国を示す文字お
よびセール番号について、文字の大きさ及び文字の間隔は、旧ルール(1999年改訂版)
19-3に従うものも認める。**

3. 国際大会を除く日本国内の大会においては、国を示す文字(JPN)をつけなくてもよ
い。